

# 令和8年度4月1日時点の待機児童状況について（各エリアの待機児童数と空き状況）

当資料は、市内の申請状況からエリアを4つに分け、保留者、空き定員、待機状況を示したものである。  
令和8年度の待機児童は1歳児6名、2歳児1名の計7名。いずれも聖蹟桜ヶ丘エリアで発生している。

No.	①和田エリア
1	多摩保育園
2	桜ヶ丘第一保育園
3	みさと保育所
4	やまと保育所
5	東京大谷幼稚園
6	さっちゃんルーム

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
待機児童数	0	0	0	0	0	0
空き状況	11	0	0	16	6	5

No.	④多摩センターエリア
23	かおり保育園
24	こころ保育園
25	あおぞら保育園
26	あおぞらぱれっと保育園
27	おだ認定こども園
28	こころプティ保育園
29	あおぞらルーム
30	保育室ぱけっとぱっけ
31	ピオニイ第二保育園
32	こひつじ
33	りすのき保育園

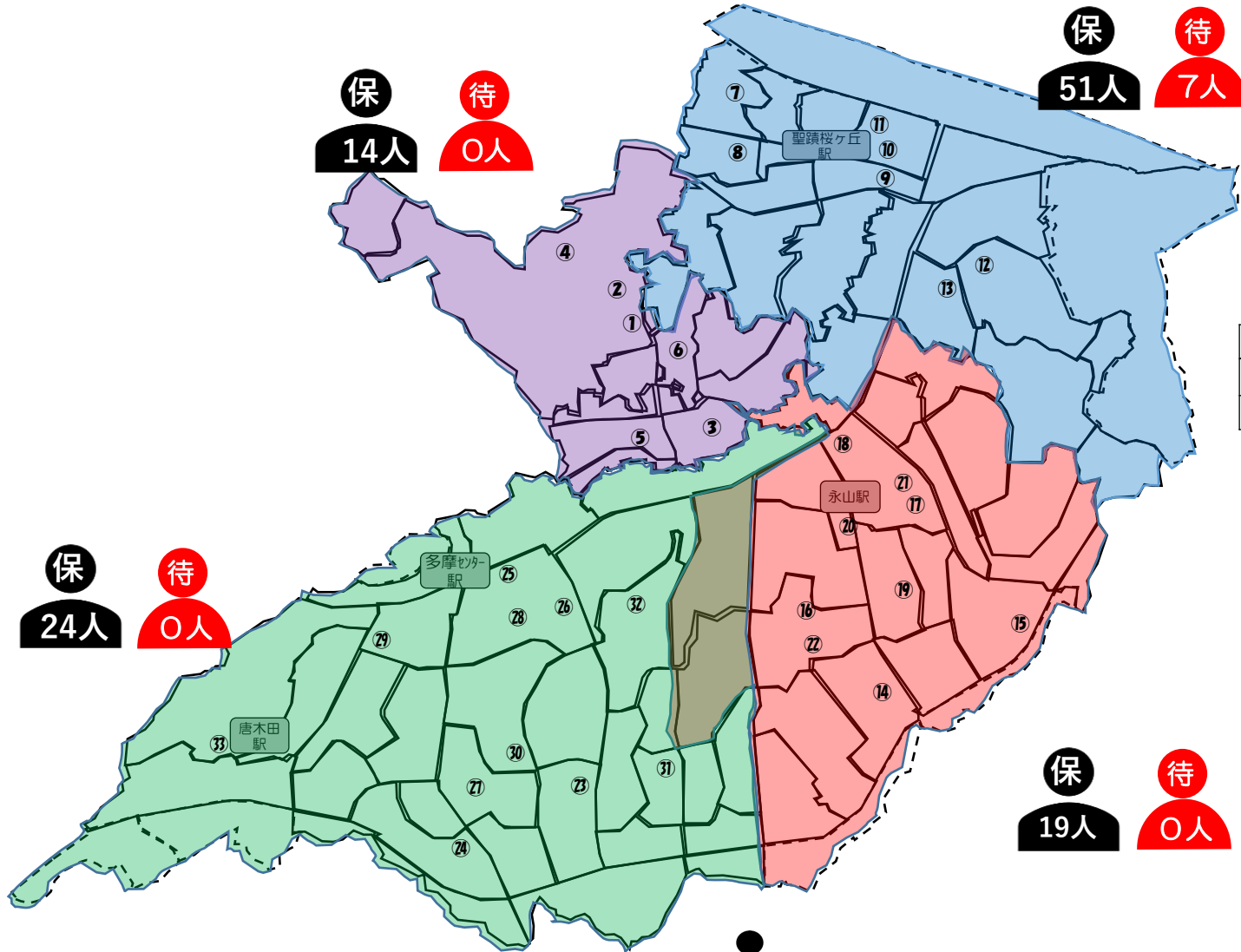
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
待機児童数	0	0	0	0	0	0
空き状況	13	4	19	11	8	19



No.	②聖蹟桜ヶ丘エリア
7	バオバブ保育園
8	バオバブちいさな家保育園
9	やまとさくら保育園
10	関戸みどりの保育園
11	サクラサーくる
12	みどりの保育園
13	多摩みゆき幼稚園

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
待機児童数	0	6	1	0	0	0
空き状況	0	0	0	1	0	0

No.	③永山エリア
14	ゆりのき保育園
15	こぼと第一保育園
16	こぐま保育園
17	かしのき保育園
18	のびのびっこ保育園
19	あすのき保育園
20	おだ学園保育園
21	どんぐり保育室
22	濱田朝子

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
待機児童数	0	0	0	0	0	0
空き状況	3	6	2	11	5	2



 …旧カウント上の保留者数（エリア毎）  
 …新カウント上の待機児童数（エリア毎）

## ①申込者数について

令和8年度の新規申請者数は565人、そのうち新規入所決定者は457人だった。令和7年度の申請者数は522人、入所者数は422人であり、全体数としては増加傾向となった。

## ③待機児童の算出方法と人数

申請に対して入所が保留となった世帯を「旧定義」上の保留者とし、国が示す基準に基づき、以下の項目に該当する世帯を差引いた数を「新定義」上の保留者とする。

一般的に待機児童数として公表する人数は、新定義上の保留者数である。

令和8年度4月  
旧定義上の保留者数  
【108人】

新定義項目	人数
認証保育所に在籍	11
定期利用保育を利用	21
企業主導型保育所に在籍	7
幼稚園に在籍	0
私的理由	36
求職活動を停止している	12
その他(徒歩圏内)	14
合計	101

令和8年度4月  
新定義上の保留者数  
【7人】

=

令和8年4月	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
新規申請者数	193	273	69	24	3	3	565
新規入所者数	172	208	48	23	3	3	457
保留者数(旧定義)	21	65	21	1	0	0	108

令和7年4月	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
新規申請者数	169	261	47	41	2	2	522
新規入所者数	159	192	36	32	2	1	422
保留者数(旧定義)	10	69	11	9	0	1	100

## ②空き状況について

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
R8年度4月各施設の空き人数	27	10	21	39	19	26	142
R7年度4月各施設の空き人数	45	19	33	18	25	9	149

## まとめ

令和8年度の待機児童数は1歳児6名、2歳児1名の計7名であり、前年度と比較し5名増加した。

依然として聖蹟桜ヶ丘エリアの保育需要は高く、旧定義上における全体の保留者数の半分強を占めている。このことから、聖蹟桜ヶ丘エリアで「定期利用保育事業」を実施している保育施設2園において、定期利用保育の受け入れ枠を5人分拡大した。

また、保留者全員に2次審査後の3次審査後の案内を行い、3次審査後も辞退等の空き枠に対して追加審査を2度実施した。